

# はくぶつかん

1978 2 1 平塚市博物館

## 2 月の行事

**5** 自然観察会  
(日) 「冬の川原の観察」  
しめ切り

**5** 星を見る会  
(日) 「太陽黒点を見よう」  
しめ切り

**16**  
**17**  
**23** 体験学習シリーズ  
「陶器を調べよう」  
時間：午前10時～午後4時  
申し込み：2月6日までに往復ハガキで  
多数の場合は抽選で20名。  
当日、参加費300円を集めます。

**2/21** 特別展示  
**3/30** 「土器づくり作品展」

博物館が開館してから行つた「土器を作ろう」で作つた土器を展示します。

### 連続講座

**2/26** 「村のしくみと移り変わり」  
(日) 川と生活  
時間：午後2時～4時30分

1 川と祭り 講師：学芸員小川

2 水とのたたかひ 講師：学芸員土井

**3/4** 村とつきあい  
(土) 時間：午後1時30分～4時30分

1 村の百姓と本家、分家

講師：学芸員土井

2 村のしくみ 講師：学芸員小川

申し込み：2月16日までに往復ハガキで。多数のときは抽選で60名。

## 3 月の行事

**4** 星を見る会  
(土) 「冬の星雲・星団を見よう」  
望遠鏡や双眼鏡を使つて冬の星雲や星団を観察します。  
時間：午後5時～7時  
申し込み：2月24日までに往復ハガキで。多数の場合は抽選で30名。なお小学生以下は父兄同伴でお申し込みください。

**5** 体験学習シリーズN021  
(日) 「石器を作ろう」  
縄文人が使用した石鏃、ポイント等を作り、古代人の技術を学ぶ。  
時間：午前10時～午後3時  
対象：中学生以上。  
申し込み：2月26日までに往復ハガキで。多数の場合は抽選で20名。

行事に参加ご希望の方は、往復ハガキで博物館へお申し込みください。ハガキには、住所・氏名・年令・電話番号を忘れずに記入してください。

## 情報コーナーを利用しよう

博物館の1階から2階への階段をのぼつてすぐ左側に、棚と机と椅子の置いてある情報コーナーがあります。棚の中には、写真がはつてあつたり絵の書いてある手作りの情報パネルが入っています。私たちの住んでいる地域のことについて、常設の展示よりももう少し詳しく知りたいときには、自由に引き出して机に立てかけてご覧ください。今はあまり数多くありませんが、少しずつ博物館が調べたこと、整理したことを情報パネルにしていきたいと考えています。

今ある情報パネルは次の通りです。

### 考古

上ノ入遺跡B地点(5枚)

上ノ入遺跡A地点

五領ケ台のくらし

古代の家を復元

### 歴史

村を考える・1・南金目村

村を考える・2・入野村

村を考える・3・北金目村

村を考える・4・矢崎村

宿場

街道

明治以前の海上交通

### 民俗

平塚の民家1~5(5枚)

湘南の東海道民家

民家の配置と植生・相模川上流の民家

相模湾の船

石造物のいろいろ

お礼のいろいろ

相模川流域の稲作技術—摘田—

### 生物

相模川河口干潟の動物

湘南平付近の藪

樹形のいろいろ

樹皮のいろいろ

海岸の植物

草木で染めよう



## 平塚の社寺林

### 地質

相模川流域の地質

相模川流域の変殻

相模平野の地下構造

河原の石

二宮層の化石

土屋付近のローム層



### 天文

星座をさがそう・春・夏・秋・冬(4枚)

日本のプラネタリウム

星を写す

望遠鏡を選ぶときは

### 美術

寄贈作品

### 博物館

自然観察会への招待

春草盧(しゅんそうろ)



## プラネタリウムから

太陽が沈んですぐ東の空に明るく輝いている星があります。地球の兄弟星の木星で約-3、5等です。赤い火星、土星も続いて昇ってきます。

○2月の話題 小惑星

○3月の話題 星うらない

○一般投影の時間

		発売開始時刻	投影開始時刻
土曜日	一回目	12:00	13:40
	二回目	14:00	15:00
日曜日	一回目	9:00	10:30
	二回目	12:00	13:30

はくぶつかん VOL2 NO11

昭和53年2月1日 通巻22

発行・平塚市博物館

〒254 平塚市浅間町12-41

TEL 0463-33-5111

印刷・平塚市総務部行政課文書係

© 1978